



緊急出動に備え、きちんと整頓された車庫の内部

4 1回 安全と安心の 新しい活動拠点

田原市消防団赤羽根分団2号車の新しい拠点施設が完成しました。赤羽根郵便局の近くに完成したこの施設は鉄骨造2階建てで、1階が車庫、2階が消防団員の詰所となっています。車庫には、消防ポンプ車や各種の資機材が機能的に収納されており、いざというとき迅速な出動が可能となっています。4月1日に再編された赤羽根分団の新たな活動拠点として、また、地域の安全と安心を支える施設としての活用が期待されています。



追悼のことは述べる河合義清田原市遺族会会長

4 8回 未来の平和は 私たちの力で

田原市戦没者追悼式が、田原市総合体育館で行われました。この追悼式は市の主催により無宗教で行われているもので、戦争という悲劇を二度と繰り返さぬよう、平和の意義を後世に伝えていく使命を担っています。今年は戦後60年となる節目の年。式には、遺族をはじめ関係者など約900名が出席し、大戦で尊い命を失った英霊1227柱の御霊に献花を捧げ、未来永劫の平和を願いました。



誓いの言葉を朗読する新入生代表(田原福祉専門学校)

4 6回 これからはじまる 期待の新生活

田原市立の学校と保育園で入学式・入園式が行われました。4月4日(月)には、市内15保育園で297名が入園しました。6日(水)には、田原福祉専門学校で71名が、また、市内12小学校で419名が、7日(木)には、市内4中学校で501名がそれぞれ入学しました。新入生たちは、新しく始まる生活に大きな期待を抱きながらも、やや緊張の面持ちで初々しく式に臨んでいました。